

支援部だより

令和8年2月



八代支援学校支援部

1月の支援部だよりでは、「高等部の卒業後に向けて」、働くために必要な力についてお知らせしました。今回は、小学生(小学部)の間に身に付けたい力について、お知らせします。

小学生(小学部)の間に身に付けたい力

○身の回りのことが自分でできる力

〔あいさつ・返事・食事・着脱・排泄・持ち物整理(自他の区別を含めて)など〕

○自分のできること・苦手なことを知る

○自分の意思・気持ちを伝える力

○生活に意欲・見通しをもって、自分の力を発揮しようとする力

○友達と気持ちよく生活できる力

○学級・学校のルールを守る習慣

○体を動かすことに挑戦する態度

○清潔習慣

○公共施設で静かに待つ・行動する、などのマナーを守る習慣

○家庭で簡単な手伝いができる



上にあげた力を身に付けることができるように、小学部では、クラスや学年で日々学習に取り組んでいます。また、小学部では6学年あるので、発達段階の学習内容によって、学習集団を変えています。「道徳や生活」の学習では、1・2年、3・4年、5・6年の3つの集団で、「音楽や体育・集会活動」の学習では、1・2・3年、4・5・6年の2つの集団で行っています。

*1年生の様子・・・入学して10か月の1年生の様子をお伝えします。児童が「学校が楽しい」と思えるような環境、安心して生活できるよう声掛け支援を行っています。9人での集団活動を繰り返す中で、自分のやるべきことをしっかり行い、みんなで一緒に行動することができるようになってきました。

(文責 小学部 田浦)



自分でたんで片付けます。

朝の着替えです。



係の仕事で、今日の献立や時間割を書いたり、貼ったりしています。



みんなで一緒に歯磨きです。

